

# 金沢市地球温暖化対策実行計画

## 年次報告書

(令和6年度(2024年度)実績)

令和8年3月

金沢市

# 1. 金沢市地球温暖化対策実行計画

## (1) 概要

本市の温室効果ガス排出量を計画的に削減するための行動計画です。

市民・事業者・行政がそれぞれの役割と責任をもって温室効果ガスの削減と気候変動への適応に取り組むとともに、各主体が連携・協力した取り組みを進めることにより、ゼロカーボンシティかなざわの実現を目指していくものです。

## (2) 位置付け

本計画は、地球温暖化対策の推進に関する法律(温対法)第21条に基づく地方公共団体実行計画(区域施策編)及び気候変動適応法第12条に基づく地域気候変動適応計画であり、本市における地球温暖化対策に係る計画的かつ総合的な計画です。

## (3) 計画期間

令和3年度(2021年度)から令和12年度(2030年度)までの10年間として策定した本計画は、国の削減目標の変更等を踏まえ令和5年2月に改正を行い、現在は計画期間を令和5年度(2023年度)から令和12年度(2030年度)までの8年間としています。なお、本市における温室効果ガス排出状況等を踏まえつつ、国の動向や社会情勢等の変化にも対応するため、概ね5年で見直すこととしますが、エネルギー事情等に大きな変化があった場合は、随時見直しを行います。

## (4) 計画の基本理念と基本方針

### 基本方針1

再生可能エネルギー等の利用  
推進と限りある資源の有効活用

- ・太陽光発電設備の設置推進 など



### 基本方針2

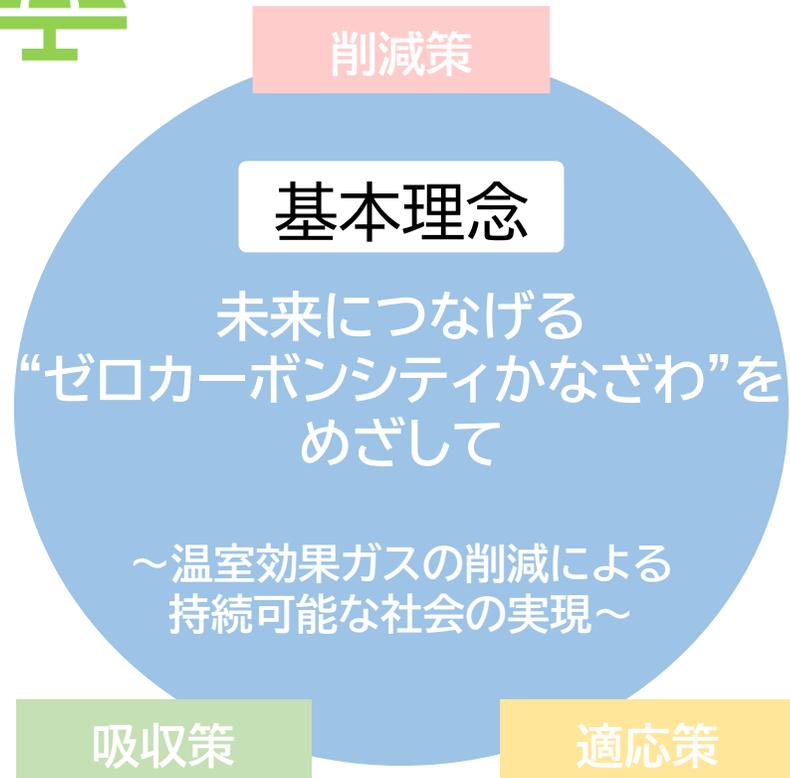
環境負荷の少ない日常生活や  
事業活動への転換

- ・日常生活での省エネ行動の推進 など

### 基本方針

森林の再生と緑化の推進による吸収源の確保と熱環境の改善

- ・森林の整備 など



### 基本方針3

公共交通の利用と歩けるまちづくりの  
推進による、人と環境にやさしい交通  
環境の構築

- ・公共交通の利用
- ・次世代自動車の導入 など

### 基本方針4

廃棄物の発生抑制、再使用、再生利用  
による循環型社会の形成

- ・ごみの減量化、資源化を推進 など



### 基本方針

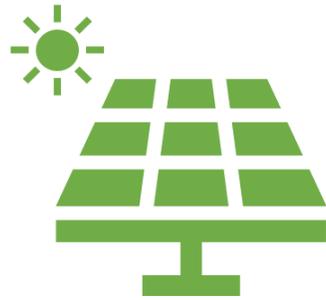
気候変動による影響の把握と適応の推進

- ・気候変動の現状とその影響の把握 など

## (5) 計画の数値目標

### 数値目標

- ① 温室効果ガス排出量  
短期目標：2030年度に2013年度比 50%削減  
長期目標：2050年度に 実質ゼロ
- ② 再生可能エネルギー発電量  
2030年度に 3.5億kWh



太陽光発電



風力発電



水力発電

など

## 2. 温室効果ガス排出量と再生可能エネルギー発電量

### (1) 本市の温室効果ガス排出量

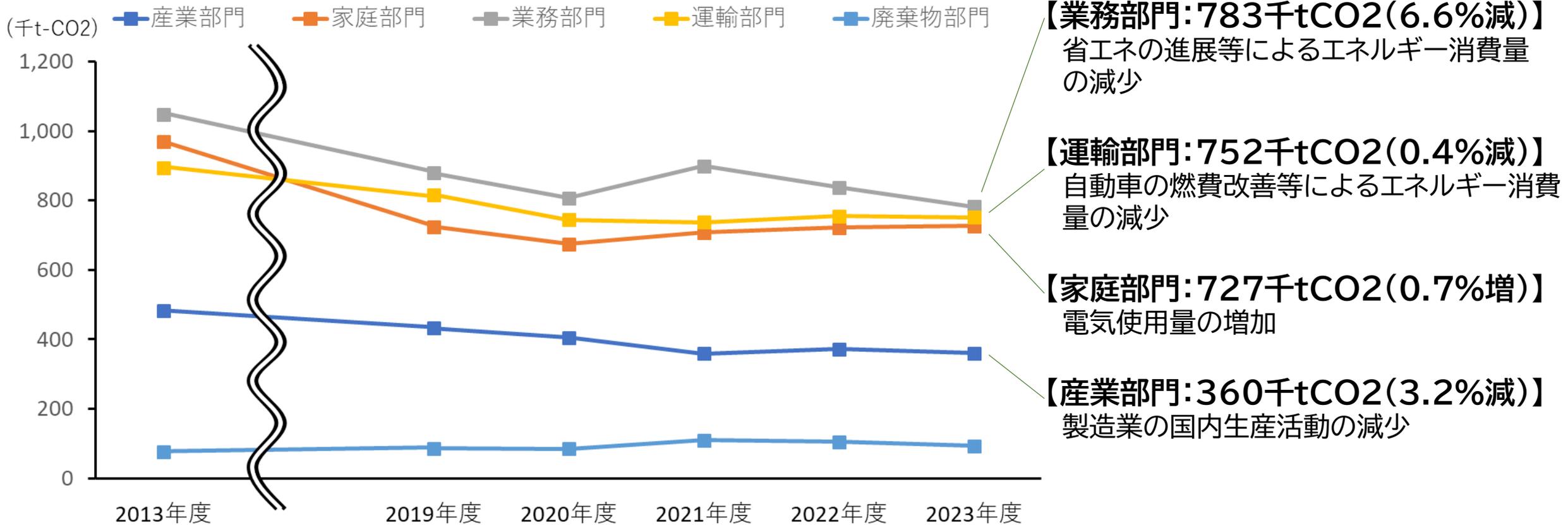
本市の令和5年度(2023年度)における温室効果ガス排出量は**2,774千t-CO<sub>2</sub>**でした。  
前年度より**2.9%(83千t-CO<sub>2</sub>)減少**、基準年度である平成25年度(2013年度)より**21.6%(763千t-CO<sub>2</sub>)減少**しています。

(単位：千t-CO<sub>2</sub>)

		2013年度	2022年度	2023年度			2030年度	
		(H25) (基準年)	(R4) (前年調査)	(R5) (本年調査)	前年比	基準年比	構成比 (CO <sub>2</sub> 内訳)	(R12) (短期目標)
二酸化炭素	産業部門	482	372	<b>360</b>	▲ 3.2%	▲ 25.3%	13.3%	■短期目標 基準年(2013年度)比 50%削減  ■長期目標 2050年度に温室効果 ガス排出量実質ゼロ
	家庭部門	971	722	<b>727</b>	0.7%	▲ 25.1%	26.8%	
	業務部門	1,049	838	<b>783</b>	▲ 6.6%	▲ 25.4%	28.9%	
	運輸部門	894	755	<b>752</b>	▲ 0.4%	▲ 15.9%	27.7%	
	廃棄物部門	75	105	<b>93</b>	▲ 11.4%	24.0%	3.4%	
	<b>計</b>	<b>3,469</b>	<b>2,793</b>	<b>2,714</b>	▲ 2.8%	▲ 21.8%	100%	
	メタン	15	16	<b>18</b>	12.5%	20.0%		
	一酸化二窒素	48	43	<b>38</b>	▲ 11.6%	▲ 20.8%		
	ハイドロフルオロカーボン	4	5	<b>4</b>	▲ 20.0%	0.0%		
	<b>合計</b>	<b>3,537</b>	<b>2,857</b>	<b>2,774</b>	▲ 2.9%	▲ 21.6%	<b>1,743</b>	

※小数点以下の数字を四捨五入して表示しているため合計値が合わない場合があります。

## (2) 各部門の温室効果ガス排出量増減の主な理由(対前年度比)



### (3) 本市の再生可能エネルギー発電量

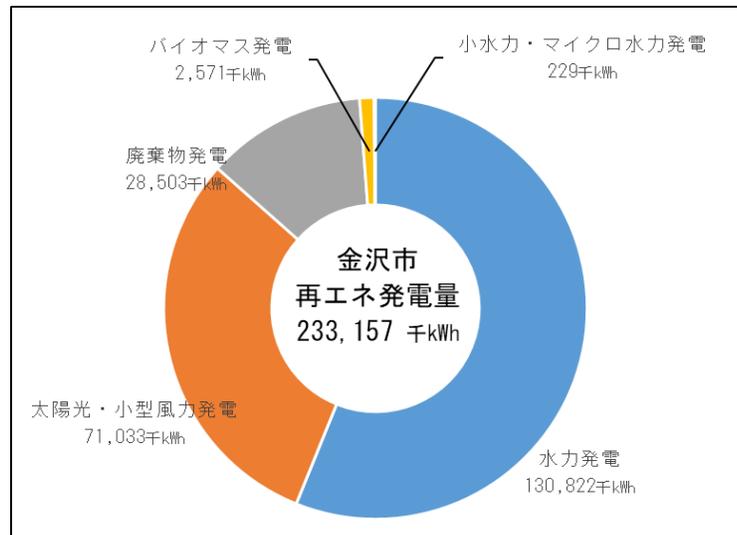
本市の令和6年度(2024年度)における再生可能エネルギー発電量は233,157千kWhでした。  
前年度より38,570千kWh減少、エネルギー自給率は8.1%(1.4%減少)となりました。

(単位：千kWh)

	2013年度 (H25)	2020年度 (R2)	2021年度 (R3)	2022年度 (R4)	2023年度 (R5)	2024年度 (R6)	2030年度 R12(短期目標)
市内の電力使用量	2,947,989	2,965,167	3,062,393	2,983,215	2,855,591	<b>2,880,797</b>	2,700,000
再エネによる発電量	241,207	236,846	263,898	261,347	271,728	<b>233,157</b>	<b>350,000</b>
エネルギー自給率	8.2%	8.0%	8.6%	8.8%	9.5%	<b>8.1%</b>	<b>13.0%</b>

※ エネルギー自給率とは、本市内の電力使用量に対する再生可能エネルギー等による発電量の割合です。

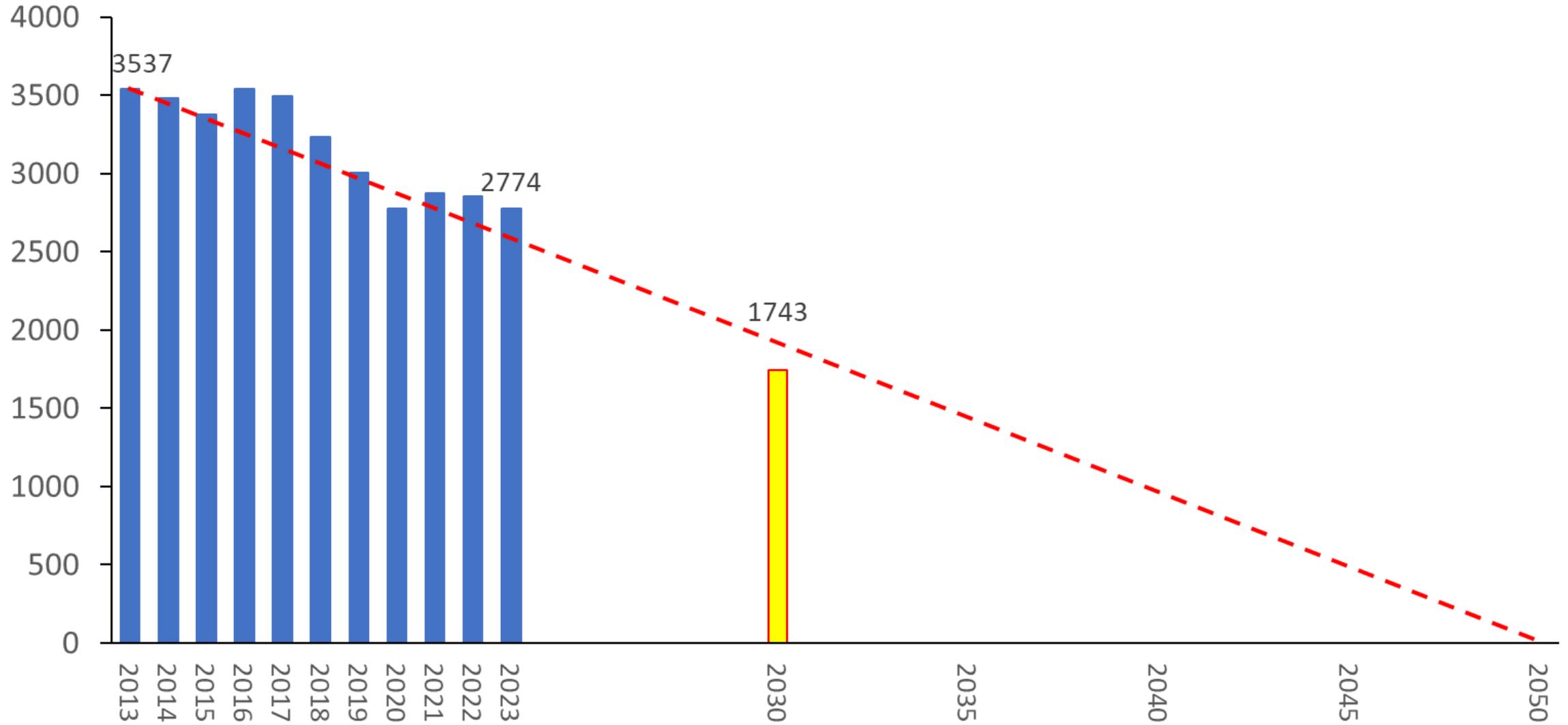
(参考) 再生可能エネルギーによる発電量の内訳



### 再生可能エネルギー発電量減少の主な要因(対前年度比)

- ・市による廃棄物発電量の減少
- ・事業者による水力発電量の減少

#### (4) 温室効果ガス排出量の推移 ～2030年度目標(50%削減)及び2050年度目標(実質ゼロ)に対する進捗状況～



### 3. 令和6年度事業実績など ~計画の基本方針ごとに掲げた各取組項目の実績等~

#### 基本方針 1 再生可能エネルギー等の利用促進と限りある資源の有効活用

項目	これまでの主な実績	R6年度 実績	今後(予定含む)
1. 小水力発電設備の設置促進	<ul style="list-style-type: none"> <li>・新辰巳発電所：200kW (H26～)</li> <li>・城北水質管理センター：2kW (H27～)</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・新規なし</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・既設設備の継続使用</li> </ul>
2. 太陽光発電設備等の設置促進	<ul style="list-style-type: none"> <li>・太陽光補助：個人 101件 事業者0件(R5)</li> <li>・蓄電池補助：個人 134件 事業者1件(R5)</li> <li>※事業者向けはR5～実施</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・太陽光：個人 81件 事業者 5件</li> <li>・蓄電池：個人133件事業者 1件</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・個人向けの補助対象にPPA/リースを追加(R7.4～)</li> <li>・事業者向けの補助額を拡充(国交付金活用 R7.4～)</li> </ul>
3. バイオマスの有効活用	<ul style="list-style-type: none"> <li>・木質ペレットストーブ補助：5件 (R4) 4件 (R5)</li> <li>・林地残材混焼：300t (R4、R5)</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・木質ペレットストーブ補助：3件 <b>(国交付金活用 R6.11～)</b></li> <li>・林地残材混焼：休止</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・林地残材混焼休止(R7)</li> </ul>
4. 再生可能エネルギーの利用を推進するための制度、体制の整備	<ul style="list-style-type: none"> <li>・卒FIT電力を金沢海みらい図書館で使用 (R4～)</li> <li>・エコ推進事業者ネットワーク:96社 (R5)</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・エコ推進事業者：100社(累計)</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・卒FIT電力を泉野図書館で使用 (R7.4～)</li> <li>・重伝建地区(東山ひがし,主計町)への再エネ電力供給(R7.6～)</li> </ul>
5. 公共施設における再生可能エネルギーの導入拡大	<ul style="list-style-type: none"> <li>・東西環境エネルギーセンターのごみ発電によるCO2ゼロ電力を第一・第二本庁舎、21世紀美術館等で使用 (R4～)</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ごみ発電CO2ゼロ電力を継続して使用(計17施設)</li> <li>・<b>防災拠点等太陽光発電設備等設置(2か所)</b></li> <li>・<b>カーボンニュートラルガス、水力発電電力を共同調理場3か所で使用開始(R6.10～)</b></li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・防災拠点等設置太陽光発電設備設置(2か所)</li> <li>・カーボンニュートラルガス、水力発電電力を南部共同調理場で使用(R7.9～)</li> </ul>
6. 水素エネルギーの利活用と普及啓発	<ul style="list-style-type: none"> <li>・(一社)能登スマート・ドライブ・プロジェクト協議会による水素ステーションの運営</li> <li>・いしかわゼロカーボンドライブプロジェクトによるFCVでの県内周遊(R5～)</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・新規なし</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・新規予定なし</li> </ul>

## 基本方針 2 環境負荷の少ない日常生活や事業活動への転換

項目	これまでの主な実績	R6年度 実績	今後(予定含む)
1. 日常生活における省エネ行動の推進	<ul style="list-style-type: none"> <li>・節電エコポイント事業：5,587世帯 (R5)</li> <li>・かなざわエコフェスタ：1,629人 (R5)</li> <li>・ゼロカーボンシティかなざわPR動画制作 (R5：ツエーゲン金沢)</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・エコポイント：5,729世帯</li> <li>・エコフェスタ：1,731人</li> <li>・<b>ゼロカーボンシティかなざわPR動画制作 (うめばちさん)</b></li> <li>・上下水道ポータルサイトの運用</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・エコポイント事業廃止(～R6)</li> <li>・ゼロカーボンカルタ制作(R7)</li> </ul>
2. 事業活動における省エネ行動の推進	<ul style="list-style-type: none"> <li>・脱炭素経営塾の開催(R5～)</li> <li>・やさしい買い物推進店：478店 (R5)</li> <li>・エコ推進事業者ネットワーク ※再掲</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・脱炭素経営塾：年4回</li> <li>・買い物推進店：477店</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・エコネット参加事業者の拡充 (石川中央圏域内)</li> <li>・環境にやさしい買い物プロジェクトサミットの開催(R7)</li> </ul>
3. 省エネ住宅や省エネ機器の導入促進	<ul style="list-style-type: none"> <li>・エネファーム補助：10件 (R4)、6件 (R5)</li> <li>・HV給湯器補助：19件 (R4)、36件(R5)</li> <li>・断熱窓補助：46件 (R4)、176件 (R5)</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・エネファーム補助：1件</li> <li>・HV給湯器補助：45件</li> <li>・断熱窓補助：104件</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・省エネ補助事業を継続</li> </ul>
4. 環境教育・環境学習の充実と環境リーダーの育成	<ul style="list-style-type: none"> <li>・次世代エネルギーパークバスツアー：年2回(R5)</li> <li>・小学生夏休み環境学習講座：年8回 (R5)</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・バスツアー：年2回</li> <li>・環境学習講座：年5回</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・バスツアー廃止(～R6)</li> <li>・環境にやさしい買い物プロジェクトサミットの開催 ※再掲</li> </ul>
5. 地産地消の推進	<ul style="list-style-type: none"> <li>・学校給食における地場産物の使用割合：63.4% (R4)、57.7% (R5)</li> <li>・ごみ発電力を公共施設で使用 ※再掲</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・学校給食地場産物の使用割合：58.2%</li> <li>・ごみ発電力使用 ※再掲</li> <li>・市内水力発電所電力の使用 ※再掲</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・市内水力発電所電力を南部共調場で使用 ※再掲</li> </ul>
6. 公共施設における省エネ機器の導入拡大と職員の省エネ行動の徹底	<ul style="list-style-type: none"> <li>・グリーン購入：91.6% (R4)、91.1% (R5)</li> <li>・公共施設LED照明導入：3,751台 (R4) 12,343台 (R5)</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・グリーン購入：89.6%</li> <li>・LED照明導入：2,392台</li> <li>・<b>本市初のPFI方式による一括LED化事業者決定</b></li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・PFI方式による一括LED化更新工事</li> </ul>

### 基本方針3 公共交通の利用と歩けるまちづくりの推進による、人と環境にやさしい交通環境の構築

項目	これまでの主な実績	R6年度実績	今後(予定含む)
1. 公共交通の利便性向上	<ul style="list-style-type: none"> <li>・パークアンドライド：206人 (R5)</li> <li>・ふらっとバス：596,162人 (R5)</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・パークアンドライド：189人</li> <li>・ふらっとバス：635,102人</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ふらっとバスEV化 (1台、R7.4運行開始)</li> </ul>
2. 歩く人にやさしい環境整備	<ul style="list-style-type: none"> <li>・安全な歩道の整備：1か所 (R5)</li> <li>・無電柱化の推進：4か所 (R5)</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・歩道整備：新規1か所</li> <li>・無電柱化：新規4か所</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・継続実施</li> </ul>
3. 快適な自転車利用環境の創出	<ul style="list-style-type: none"> <li>・まちなり利用者：298,521人 (R5)</li> <li>・自転車通行空間整備：2.2km (R5)</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・まちなり：<b>328,611人(10%増)</b></li> <li>・自転車路：1.3km(累計45.3km)</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・「まちなり」継続</li> </ul>
4. マイカーから公共交通利用への転換促進	<ul style="list-style-type: none"> <li>・お帰り乗車券：109,163枚 (R5 8/5～3/24の土日祝+年末年始)</li> <li>・パークアンドライド ※再掲</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・お帰り乗車券：8,297枚(12/28～1/7)</li> <li>・バスレーン社会実験(R6.10～11)</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・連節バスの導入 (R9以降に実証運行)</li> </ul>
5. まちなかへのマイカー流入の抑制、定住促進	<ul style="list-style-type: none"> <li>・荷捌き駐車場(月平均)：1,203台 (R5)</li> <li>・住宅取得奨励(まちなか/居住誘導区域)：41件 (R5)</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・荷捌き駐車場：1,203台</li> <li>・住宅取得奨励(新旧制度合算・まちなか/居住誘導区域)：72件</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・奨励事業の継続</li> </ul>
6. 次世代自動車の導入推進、効率的な自動車利用の推進	<ul style="list-style-type: none"> <li>・市内電気自動車台数：993台 (R5)</li> <li>・事業者用電気自動車導入補助：13件 (R5)</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・市内電気自動車：<b>1,105台(11%増)</b></li> <li>・事業者用電気自動車：7件</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・EV補助事業の継続</li> </ul>
7. 公用車の次世代自動車の導入拡大、職員のエコドライブの徹底	<ul style="list-style-type: none"> <li>・市職員のエコドライブ研修の実施</li> <li>・公用車の次世代自動車導入：15台 (R5)</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・次世代自動車導入：17台</li> <li>・EV充電設備：1か所</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・次世代自動車への切替</li> </ul>

## 基本方針 4 廃棄物の発生抑制、再使用、再生利用による循環型社会の形成

項目	これまでの主な実績	R6年度実績	今後(予定含む)
1. 3R推進のための普及啓発、情報提供	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ ゴミ分別アプリダウンロード数：87,448件 (R5)</li> <li>・ とむろキッズの森リユース市：年6回 (R5)</li> <li>・ 子育て応援リユースフェア：3回 (R5)</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ アプリDL数：94,469件</li> <li>・ リユース市：6回 (1,581人)</li> <li>・ 子育て応援リユースフェア：3回 (647人)</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 製品プラスチック分別収集の開始(R7～)</li> </ul>
2. ごみの減量化・資源化の推進	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ フードドライブ受付窓口の設置(4か所)</li> <li>・ 堆肥回収：4.2t (R5)</li> <li>・ 集団回収団体への助成：165団体(R5)</li> <li>・ ストアーくる・ステーション：9か所(R5)</li> <li>・ いいね・食べきり推進店：175店(累計)</li> <li>・ やさしい買い物推進店 ※再掲</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 堆肥回収：3.8t</li> <li>・ 集団回収団体：164団体</li> <li>・ ストアーくる・ステーション：8か所</li> <li>・ 食べきり推進店：181店(累計)</li> <li>・ 買い物推進店 ※再掲</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 製品プラスチック分別収集の開始 ※再掲</li> <li>・ フードロス削減ボックスの設置(R7、民間事業)</li> </ul>
3. ごみ処理施設等における発電と余熱エネルギーの有効利用	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 廃棄物発電：50,562MWh (R5)</li> <li>・ 余熱利用：蒸気 16,077t、 温水 189,260m<sup>3</sup> (R5)</li> <li>・ 林地残材混焼 ※再掲</li> <li>・ ごみ発電CO2ゼロ電力を公共施設で使用 ※再掲</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 廃棄物発電：25,595MWh</li> <li>・ 余熱利用：蒸気 16,770t、 温水 231,528m<sup>3</sup></li> <li>・ 林地残材混焼(休止) ※再掲</li> <li>・ ごみ発電CO2ゼロ電力を公共施設で使用 ※再掲</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 発電/利用ともに継続</li> </ul>

# 吸収策 森林の再生と緑化の推進による吸収源の確保と熱環境の改善

項目	これまでの主な実績	R6年度 実績	今後(予定含む)
1. 森林の整備、 二酸化炭素の吸収源対策	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 民有林整備助成：242.6ha (R5)</li> <li>・ 市営造林整備：79ha (R5)</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 民有林整備：215.1ha</li> <li>・ 市営造林整備：83.6ha</li> <li>・ <b>主伐、再造林の本格的実施(R6～)</b></li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 主伐、再造林の継続</li> </ul>
2. 人材の育成、 市民等との協働による適正な 森林管理の推進	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 金沢林業大学校：第8期研修生 (13名)</li> <li>・ 森づくりサポートバンク：81団体 (R5)</li> <li>・ 森づくり出前講座：年39回(R5)</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 林業大学校：第9期生 (13名)</li> <li>・ サポートバンク：82団体</li> <li>・ 森づくり出前講座：年56回</li> </ul>	
3. 斜面緑地とまちなかの自然保全、 ヒートアイランド現象の緩和	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 特別緑地保全地区管理奨励金交付：44件(R5)</li> <li>・ 公共施設グリーンカーテン設置：40施設(R5)</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 管理奨励金：43件</li> <li>・ グリーンカーテン：41施設</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 「グリーンカーテンキッズ・プロジェクト」の実施(R7～)</li> </ul>

## 適応策 気候変動による影響の把握と適応の推進

項目	これまでの主な実績	R6年度 実績	今後(予定含む)
1. 気候変動の現状とその影響把握	<ul style="list-style-type: none"> <li>各課にて気候変動への適応策調査実施(H30～)</li> </ul>		
2. 農林水産業	<ul style="list-style-type: none"> <li>夏季高温化による野菜の生育不良、品質低下等に関する高温化対策試験(R3～)</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>県と連携し、高軒高ハウスの換気などを検証</li> </ul>	
3. 水環境・水資源	<ul style="list-style-type: none"> <li>渇水時の関係機関との協力体制確立</li> <li>下水道事業業務継続計画における津波・水害対応に関する改定(R3)</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>石川中央都市圏地下水保全協議会を開催、「金沢市地下水保全計画(第4期)」を策定</li> </ul>	
4. 自然生態系	<ul style="list-style-type: none"> <li>金沢市固有種の保全活動</li> <li>外来種の分布拡大抑制活動</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>固有種(ハッタミミズ等)の保全</li> <li>外来種防除の注意喚起(オオキンケイギク等)</li> </ul>	
5. 自然災害	<ul style="list-style-type: none"> <li>水害ハザードマップの改定</li> <li>かがやき発信講座での防災訓練等の啓発</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>水害ハザードマップアプリの運用開始</li> <li>防災拠点等太陽光発電設備等の設置 ※再掲</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>防災拠点等太陽光発電設備等の設置 ※再掲</li> </ul>
6. 健康・国民生活・都市生活	<ul style="list-style-type: none"> <li>熱中症健康被害の対処法の普及啓発</li> <li>クールシェアスポット</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>熱中症特別警戒情報の新設</li> <li><b>クーリングシェルター「涼み処」の指定・設置</b></li> <li>熱中症対策庁内連絡会の設置</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>クーリングシェルターを民間施設にも設置(R7)</li> </ul>